

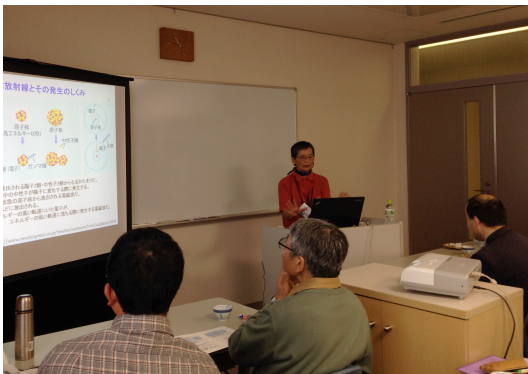


■ **報告： 第一回「ボランティア測定者養成講座」**

3月30日（日）、初めてのボランティア測定者養成講座を実施しました〔裏面:新聞記事参照〕。

講師の大沼章子さん（元愛知県衛生研究所環境物理科長）による計3時間の講座に17名が参加し、放射能の基礎知識と測定原理を学び、測定実習を行いました。

「はかるっチャ」は、見えない放射能について学び、判断するための情報を提供していくことを使命としています。そのためにも今回のような講座を年に複数回企画・実行していきます。次回は9月以降に実施する予定です。今回都合で参加できなかった方は、是非次回の講座にご参加ください。



座学風景 (サンフォルテの研修室にて)

■ **堆肥・培養土・腐葉土は生産地と原材料を確認しましょう。出来れば測定してから使ってください**

「はかるっチャ」で測定した堆肥や腐葉土は、富山県内産と県外産に分けられます。県外産については、生産地の明記がされていないものが市場に出回っていました。

生産地の明記がなかったもので、射水市内で販売されていた「牛糞堆肥」から、福島第一原発由来のセシウム137と134が合算で約120ベクレル/kg検出されています。後で販売店に問い合わせたところ、群馬県産と判明しました。

県内産の堆肥の場合は原材料を確認してください。原材料が県内産だと不検出となっていますが、原料に関東地域からの木質が使われているとセシウムの検出が認められています。

セシウムが検出された堆肥は県内産、県外産ともに国の放射能基準の400ベクレル/kg以内なので流通しても規制はかかりません。しかし、ガーデニングを楽しみながら福島原発事故由来のセシウム137と134を拡散しているのは、決して気持ちが良いものとは言えませんね。さらに、栽培する野菜へのセシウムの移行を考えると心配が増えます。

ホームセンターなどで堆肥・培養土・腐葉土などを購入される場合は、原材料を確認してください。産地や原材料が明記されていない場合は、販売店に確認してからにしてください。もし、原材料に関東地域の牛糞・木くず（オガ・パーク）などが入っている場合は、可能ならば測定してからにしてください。

ルンルン気分で庭仕事や畑仕事をしながら、放射能を拡散させていたというようなことがないように、購入する堆肥・培養土・腐葉土には十分に注意しましょう。

是非、「はかるっチャ」で測定してから庭仕事を愉しんでください。

■ **「アースデイ2014」に参加します**

5月18日（日）に富山市ファミリーパークで行われるアースデイに出展参加します。放射能測定に関する展示に加えて、『内部被曝からいのちを守る「健康ノート」』、放射能フリーの「竹酢液」、岩手県山田町被災者支援グッズの販売などを予定しています。アースデイ2014の詳細情報は同封のチラシをご覧ください。当日、「はかるっチャ」のブースでお会いしましょう。

■ **継続して「山菜」を調査測定中！**

（5月末まで／測定料金無料）

富山県内の野生植物の放射能汚染実態を把握する目的で山菜の放射能測定を行っています。福島原発由来の放射性物質や大気圏内核実験由来の放射性物質の降下は、富山県内の山菜に影響をおよぼしているのでしょうか。また天然由来の放射能はどのくらい含まれているのでしょうか。

現在のところ、フキノトウやヨモギなどを測定しましたが、天然由来の放射能の検出のみで、セシウム137と134の検出はありませんでした〔詳細はHPをご覧ください〕。

さらに調査測定を継続させたいと思いますので、県内の山菜類（タラノメ、コシアブラ、ワラビ、ゼンマイ、ギボウシ、カンゾウ、ツクシ、アイコ、アケビ、コゴミ、ウド、フキノトウ等）を測定資料として提供していただける方は電話でお知らせください。測定日の調整などをさせていただきます。

■ **「R-DAN」でも測定しています**

ボランティア測定者が「はかるっチャ」に来たら、やらなければならない一連の準備の中に、「R-DAN」のスイッチをオンにして部屋の空間線量を測定する作業があります。「R-DAN」はセンサーにガイガーミュラー管を使用した放射線検知器の名称ですが、チェルノブイリ原発事故後に始まった「放射線災害警報ネットワーク」のことを指す場合もあります。

1986年に起きたチェルノブイリ原発事故では、8000キロも離れた日本まで放射能雲がやって来て、人々は原発と放射能への恐怖を身近に感じることになりました。そして原発事故の際にいかにして身を守るかを考え、住民自らが検知器を所持して放射線データを把握し、「原発事故が起きたときにはできるだけ被曝を避けるよう行動しよう」という考えで「R-DAN/放射線災害警報ネットワーク」が誕生しました。はかるっチャでは、その時に立ち上がった人々の意志を引き継いで測定をしています。

「R-DAN」の警報は40PCM（注）で出るということですが、今までの測定では通常の15～25PCM前後の値が出ています。（注：一分間に数えたガンマ線の数をPCMで表す）